

施策目標 4 高付加価値による 収益力向上と販路の拡大



駒ヶ根ブランドの創出と販路拡大の推進

独自の農産物認証制度を通じたブランド創出により付加価値向上を図り、地産地消の推進とともに、都市部・友好都市・海外への販路開拓を進めます。さらに、オンライン販売やマルシェ出展への支援、契約栽培先の開拓を通じて、安定的に売れる仕組みを構築します。

基本方針

- ①市独自の農産物認証制度を通じた駒ヶ根ブランド確立と地元消費の拡大
- ②観光・飲食業などと連携した地産地消推進と都市圏・友好都市等への販路拡大
- ③小売業者・加工業者など契約栽培先の開拓
- ④多様な販路展開（マルシェ・オンライン・輸出等）支援

基本方針	内容	想定される施策
①市独自の農産物認証制度を通じた駒ヶ根ブランド確立と地元消費の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携し、市独自の認証制度を導入し、農産物の品質と信頼を高めます。 ・栽培方法や作型・品種などを通じ、差別化による高付加価値化を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物認証制度の導入検討 ・環境保全型農業の推進
②観光・飲食業などと連携した地産地消推進と都市圏・友好都市等への販路拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・商工・観光業における地域経済循環の取り組みと連携し、市内飲食店や学校給食、食品加工業や土産品業での利用を拡大し、地域内消費を高めます。 ・ふるさと納税や友好都市との交流イベントを通じて販売機会を広げます。 ・首都圏のマルシェやアンテナショップでの販路を拡大します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内観光業・飲食店、給食等における地元農産物利用推進 ・都市圏での販売促進

基本方針	内容	想定される施策
③小売業者・加工業者など契約栽培先の開拓	<ul style="list-style-type: none"> ・安定的な販売先の確保を目指し、小売業者・食品加工業者との契約栽培を推進します。 ・JAや市などが調整役となり、取引先とのマッチングを支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約栽培に関する情報提供 ・栽培技術・経営研修の実施 ・商談会の実施
④多様な販路展開（マルシェ・オンライン・輸出等）	<ul style="list-style-type: none"> ・定期マルシェや直売イベント開催を促進し、消費者との交流を広げます。 ・ECサイトや卸商社との商談会を定期的に行い、個別農家でも販路を広げられる体制を整えます。 ・輸出支援制度を利用し、海外販路の開拓に挑戦します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マルシェの開催支援 ・ECサイト構築・販売の支援 ・異業種間マッチング交流会等の開催 ・県主催商談会への出展支援

評価指標

指標	総合計画	現状値 (2025年)	目標値 (2030年)	備考
農産物認証数（累計）		—	100件	
異業種間マッチング交流会・商談会開催数（累計）		0回	10回	営農センター主催の交流会・商談会を対象とする
地元調達率（公共機関）		46.64%	50%	市内学校給食における地元（上伊那産）調達率 現状値：R7実績

